

収支計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産受取利息収入	1,515,841	1,515,964	△ 123	
② 寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
③ 雑収入				
普通預金受取利息収入	900	1,302	△ 402	
④ 基本財産収入				
基本財産収入	0	0	0	
事業活動収入計	1,516,741	1,517,266	△ 525	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	302,250	621,912	△ 319,662	
教育助成費支出	200,000	198,240	1,760	
会議費支出	100,000	39,722	60,278	
旅費交通費支出	2,000	7,530	△ 5,530	
消耗品費支出	250	0	250	
貸倒引当金繰入	0	376,420	△ 376,420	
② 管理費支出	352,750	260,764	91,986	
会議費支出	100,000	39,723	60,277	
旅費交通費支出	2,000	7,530	△ 5,530	
消耗品費支出	750	0	750	
支払手数料他	250,000	213,511	36,489	
事業活動支出計	655,000	882,676	△ 227,676	
事業活動収支差額	861,741	634,590	227,151	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
奨学金準備資産取得支出	0	35,711,274	△ 35,711,274	
投資活動支出計	0	35,711,274	△ 35,711,274	
投資活動収支差額	0	△ 35,711,274	35,711,274	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	861,741	△ 35,076,684	35,938,425	
前期繰越収支差額	35,923,984	35,321,684	602,300	
次期繰越収支差額	36,785,725	245,000	36,540,725	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲は、流動資産の普通預金・未収利息である。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
普通預金	15,451,576	245,000
未収利息	145,688	0
次期繰越収支差額	15,597,264	245,000

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	245,000	-	245,000
流動資産合計	245,000	-	245,000
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	197,900,366	-	197,900,366
普通預金	399,634	-	399,634
基本財産合計	198,300,000	-	198,300,000
(2) 特定資産			
奨学金準備資産	15,297,401	-	15,297,401
奨学金貸与金	22,729,420	-	22,729,420
未収利息	436,873	-	436,873
貸倒引当金	△ 2,752,420	-	△ 2,752,420
特定資産合計	35,711,274	-	35,711,274
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	-	0
固定資産合計	234,011,274	-	234,011,274
資産合計	234,256,274	-	234,256,274
II 負債の部			
負債合計	0	-	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	198,300,000	-	198,300,000
指定正味財産合計	198,300,000	-	198,300,000
(うち基本財産への充当額)	(198,300,000)	(-)	(198,300,000)
2. 一般正味財産	35,956,274	-	35,956,274
(うち基本財産への充当額)	(-)	(-)	(-)
正味財産合計	234,256,274	-	234,256,274
負債及び正味財産合計	234,256,274	-	234,256,274

貸借対照表内訳表

平成26年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
普通預金	171,500	73,500	0	245,000
流動資産合計	171,500	73,500	0	245,000
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	138,530,256	59,370,110	0	197,900,366
普通預金	279,744	119,890	0	399,634
基本財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(2) 特定資産				
奨学金準備資産	15,297,401	0	0	15,297,401
奨学金貸与金	22,729,420	0	0	22,729,420
未収利息	436,873	0	0	436,873
貸倒引当金	△ 2,752,420	0	0	△ 2,752,420
特定資産合計	35,711,274	0	0	35,711,274
(3) その他固定資産				
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	174,521,274	59,490,000	0	234,011,274
資産合計	174,692,774	59,563,500	0	234,256,274
II 負債の部				
負債合計	0	0	0	0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(うち基本財産への充当額)	(138,810,000)	(59,490,000)	(0)	(198,300,000)
2. 一般正味財産	35,882,774	73,500	0	35,956,274
(うち基本財産への充当額)	(-)	(-)	(-)	(-)
正味財産合計	174,692,774	59,563,500	0	234,256,274
負債及び正味財産合計	174,692,774	59,563,500	0	234,256,274

正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,515,964	-	1,515,964
受取寄付金			
受取寄付金	0	-	0
雑収益			
普通預金受取利息	1,302	-	1,302
経常収益計	1,517,266	-	1,517,266
(2) 経常費用			
事業費	621,912	-	621,912
教育助成費	198,240	-	198,240
会議費	39,722	-	39,722
旅費交通費	7,530	-	7,530
貸倒引当金繰入	376,420	-	376,420
管理費	260,764	-	260,764
会議費	39,723	-	39,723
旅費交通費	7,530	-	7,530
支払手数料他	213,511	-	213,511
経常費用計	882,676	-	882,676
評価損益等調整前当期経常増減額	634,590	-	634,590
基本財産評価損益等	0	-	0
特定資産評価損益等	0	-	0
投資有価証券評価損益等	0	-	0
評価損益等計	0	-	0
当期経常増減額	634,590	-	634,590
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	-	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	-	0
当期経常外増減額	0	-	0
他会計振替額	0	-	0
当期一般正味財産増減額	634,590	-	634,590
一般正味財産期首財産残高	35,321,684	-	35,321,684
一般正味財産期末財産残高	35,956,274	-	35,956,274
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,515,964	-	1,515,964
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 1,515,964	-	△ 1,515,964
当期指定正味財産増減額	0	-	0
指定正味財産期首財産残高	198,300,000	-	198,300,000
指定正味財産期末財産残高	198,300,000	-	198,300,000
III 正味財産期末残高	234,256,274	-	234,256,274

正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,061,175	454,789	0	1,515,964
受取寄付金				
受取寄付金	0	0	0	0
雑収益				
普通預金受取利息	651	651	0	1,302
経常収益計	1,061,826	455,440	0	1,517,266
(2) 経常費用				
事業費	621,912	0	0	621,912
教育助成費	198,240	0	0	198,240
会議費	39,722	0	0	39,722
旅費交通費	7,530	0	0	7,530
貸倒引当金繰入	376,420		0	376,420
管理費	0	260,764	0	260,764
会議費	0	39,723	0	39,723
旅費交通費	0	7,530	0	7,530
支払手数料他	0	213,511	0	213,511
経常費用計	621,912	260,764	0	882,676
評価損益等調整前当期経常増減額	439,914	194,676	0	634,590
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	439,914	194,676	0	634,590
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	10,717,681	△ 10,717,681	0	0
当期一般正味財産増減額	11,157,595	△ 10,523,005	0	634,590
一般正味財産期首財産残高	24,725,179	10,596,505	0	35,321,684
一般正味財産期末財産残高	35,882,774	73,500	0	35,956,274
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,061,175	454,789	0	1,515,964
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 1,061,175	△ 454,789	0	△ 1,515,964
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産期末財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
III 正味財産期末残高	174,692,774	59,563,500	0	234,256,274

財 産 目 録

平成26年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	普通預金 長崎銀行本店営業部	運転資金として	245,000
流動資産合計				245,000
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	第327回長期国債10年	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	197,900,366
	普通預金	長崎銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	399,634
特定資産	奨学金準備資産	普通預金及び定期預金 長崎銀行本店営業部	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	15,297,401
	奨学金貸与金	長崎銀行本店営業部	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	22,729,420
	未収利息	第327回長期国債10年の利息	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	436,873
その他固定資産	貸倒引当金	-	長期延滞者（1年以上返済滞りがない者） の貸与残高を計上している	△ 2,752,420
				0
固定資産合計				234,011,274
資産合計				234,256,274
負債合計				0
正味財産				234,256,274

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 引当金の計上基準

債券の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債券については、個別に回収可能性を勘定し、回収不能見込額を計上している。

(3) 当年度より「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

なお、公益法人会計基準の運用指針附則1の規定に基づき、貸借対照表、正味財産増減計算書の前年度の欄の記載を省略している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	197,963,457	-	63,091	197,900,366
普通預金	45,358	354,276	-	399,634
経過利息	291,185	-	291,185	0
小計	198,300,000	354,276	354,276	198,300,000
特定資産				
奨学金準備資産	-	15,297,401	-	15,297,401
奨学金貸与金	-	22,729,420	-	22,729,420
未収利息	-	436,873	-	436,873
貸倒引当金	-	-	2,752,420	△ 2,752,420
小計	-	38,463,694	2,752,420	35,711,274
合計	198,300,000	38,817,970	3,106,696	234,011,274

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	197,900,366	(197,900,366)	-	-
普通預金	399,634	(399,634)	-	-
小計	198,300,000	(198,300,000)	-	-
特定資産				
奨学金準備資産	15,297,401	-	(15,297,401)	-
奨学金貸与金	22,729,420	-	(22,729,420)	-
未収利息	436,873	-	(436,873)	-
貸倒引当金	△ 2,752,420	-	(△2,752,420)	-
小計	35,711,274	-	(35,711,274)	-
合計	234,011,274	(198,300,000)	(35,711,274)	-

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第327回長期国債10年	197,900,366	201,691,700	3,791,334
合計	197,900,366	201,691,700	3,791,334

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額 基本財産受取利息の振替額	1,515,964
合計	1,515,964

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	2,376,000	376,420	-	-	2,752,420